



## 【造船技術探究フィールドワークⅡ】

### 《目的》

地元造船会社や地元船用工業での見学に総合工学の視点を持って取り組み、各産業分野の仕事内容、ひいては地域産業への理解を深める。

### 《実施内容》

株式会社新来島どっく・渦潮電機株式会社でのフィールドワーク

### 《取組》

- 日時 平成29年 6月21日(水)
- 場所 株式会社新来島どっく 大西工場  
渦潮電機株式会社 みらい工場
- 対象 機械造船科2年生 40名
- 内容 回流水槽試験等の見学  
制御、配電、通信機器の製造工程の見学



### 《生徒の感想・学んだこと》

- ・回流水槽試験の見学では、船の近くの波が、かなり細かく再現されており、自分もこの様な精度の高い試験を試してみたいと思いました。
- ・今後は設計についての学習に、もっと進んで取り組みたいと思いました。
- ・タブレットで設計の図面を見せていただきましたが、船が立体になって配管一つ一つがつながっており、とても驚きました。
- ・社員の方が集中して作業に取り組み、よりよい製品をつくろうとされている姿を見て、これが世界規模で活躍できる証ではないかと思いました。
- ・みらいミュージアムでは、船のシミュレーション等の体験もできて、楽しく機器について学ぶことができました。



### 《企業の方のコメント》

- ・礼儀正しく、高校生らしい丁寧な挨拶がしっかりできていた。
- ・自分から見て聞いて理解しようという姿勢で、積極的な取組であった。
- ・高校段階では、基本的なことをしっかり取り組むとよい。また、幅広い知識・技術を身に付け、興味あることは、積極的に体験するとよいと思う。

### 《成果・今後の課題》

実施後のアンケート結果は全体的によい傾向が見られた。特に、自分の将来の職業に対する意識が高まり、地元産業への理解が深まっている様子をうかがうことができた。今後の活動を通して、更に意識を高めることができるよう取り組んで行きたいと思えます。

